

2023 年 9 月 ブログ集

目次

9月1日	九頭竜川キャンプ5日目.....	2
9月2日	九頭竜川キャンプを終えて.....	2
9月3日	私設選果場をセットアップ.....	3
9月4日	ブドウの査定会（ピオーネ）.....	3
9月5日	E51D North Cook Islands DX pedition.....	4
9月6日	ブドウの収穫を開始.....	5
9月7日	worked E51D on 160m.....	6
9月8日	worked 9Q2WX on 40m.....	6
9月9日	稲刈りのシーズン.....	7
9月10日	ブドウ収穫5日目.....	8
9月11日	ブドウの三色詰合せセット.....	8
9月12日	イチジクの季節.....	9
9月13日	ブドウ予約販売のオフィスオートメーション.....	10
9月14日	シャインマスカットの価格が下がり始めているような気がする.....	11
9月15日	ブドウの収穫10日目.....	11
9月16日	タラノキの花はゴージャス.....	12
9月17日	中秋節を当て込んでの選果場運用スケジュールなのか？.....	12
9月18日	今日までに受注数の8割弱を出荷.....	13
9月19日	9月25日から免許状に記載される内容が変わるらしい.....	13
9月20日	マイナポータルが無効になりました.....	14
9月21日	ブドウ出荷達成率>91%.....	15
9月22日	LoTW 更新.....	16
9月23日	裏庭で鉄板焼き.....	16
9月24日	改正された総務省の無線局免許状等情報.....	17
9月25日	全部青果市場に出荷.....	18
9月26日	収穫開始から3週間経過.....	18
9月27日	秋の味覚.....	19
9月28日	礼肥の散布.....	20
9月29日	C21TS Nauru on 6m.....	20
9月30日	今期のブドウ収穫作業を完了.....	21

9月1日 九頭竜川キャンプ5日目

曇り時々晴れ、水位は昨日とほぼ同じで濁りなし。今日も朝から風がありましたが、午前中は飯島の3番瀬と4番瀬の合流点付近で釣って、ボチボチの釣果でした。午後は風が少し収まったので、昨日と同じく浄法寺橋上流のト口場に行きましたが、あまり釣果はありませんでした。3時半頃には川から上がって、撤収の準備をしました。今年の九頭竜川での鮎釣りは今日で終わりです。今回のキャンプも天候に恵まれて、毎日川に入ることができました。今年の九頭竜川の鮎は例年に比べて小さいのですが、数が多く、良く釣れました。9月に入りましたが、水温も高く、これからも益々良く釣れるでしょう。

9月2日 九頭竜川キャンプを終えて

帰宅途中に複数の知人宅を訪ね、お土産を鮎をお配りして、今朝7時半頃帰宅しました。それから近所の人に声をかけて11時から天ぷらパーティーをしました。勿論メインは鮎の天ぷらです。鮎の他、茗荷、オクラ、カボチャ、茄子などを天ぷらにしました。天ぷらの他、鮎の塩焼きもしました。天ぷらパーティーから引き続き、自治会の役員会をして午後3時半頃解散しました。



午前中は、九頭竜川キャンプの後片付けと天ぷらパーティーの仕込みで大忙しでした。午後も天ぷらパーティーの後片付けに1時間程要したので、忙しい一日でした。昨日4時頃九頭竜川キャンプを撤収する時に氷締めした鮎をお土産に持ち帰ったのですが、鮎は生で食べるのが一番です。特に天ぷらは鮎の鮮度が重要なので、忙しい目をしてでも鮎を美味しく召し上がっていただきたかったのです。

9月3日 私設選果場をセットアップ

早朝からブドウ園に行って、モモのために設置した防蛾灯およびソーラーパネルを解体撤去しました。解体した単管パイプを利用して私設の選果場の棚やテーブルを作るためです。その後、車庫の内部を整理して、漸く午後3時頃には選果場としての形が出来上がりました。それにしても今日は9月とは思えない程暑い日でした。9月6日から収穫を開始する予定です。



9月4日 ブドウの査定会（ピオーネ）

今日の午前中にブドウ（ピオーネ）の査定会がありました。そのため、早朝にブドウ園に行って、ピオーネを1房だけ採ってきました。査定会に先立ち、自分で糖度を測定したところ、17.4度ありました。酸味を数値的に測定するpHメータは持っていないので、査定会の会場で計ってもらったところ、3.4でした。一応、基準はクリアしているとのことで、合格になりました。これで、明後日から出荷できます。

査定会のついでに、ホームセンターで出荷に必要な事務用品を買い揃えたり、郵便局によってゆうプリR用の送り状をもらってきました。今日も朝から暑い日でしたので、予約注文頂いているデータを入力しました。データ入力が完了したのは午後3時頃でした。



9月5日 E51D North Cook Islands DX pedition

JTDX by HF community v2.1.0-rc151, derivative work based on WSJT-X by K1JT

File View Mode Decode Save AutoSeq DXpedition Misc Language Help

UTC dB DT Freq Avg=0.19 Lag=+0.19 Band Activity 3.567 000 08:53:49 TX 15/45 Pwr

05.09.23 08:52:29 UTC 80m

UTC	dB	DT	Freq	Avg	Lag	Band	Activity
085215	-5	-0.0	755	~	E51D	JA6VQA	R-25
085215	1	0.3	2780	~	E51D	JH1SOD	QM05
085215	5	0.0	2446	~	E51D	JA2BDR	PM85
085215	1	0.3	1888	~	E51D	JA9CHI	PM86
085215	3	-0.0	2173	~	E51D	JA2HIJ	PM85
085215	2	-0.0	995	~	E51D	JA6VQA	R-25
085215	1	0.0	2517	~	FM4SK	JH0WRT	PM97
085215	0	0.4	2850	~	E51D	JK1NIU	PM95
085215	-4	-0.0	1580	~	E51D	JA0NFP	PM97
085215	-6	0.0	2066	~	E51D	JE1HRC	PM95
085215	-2	-0.0	1171	~	E51D	JA1IZZ	PM95
085215	-1	-0.0	1503	~	E51D	JA1FVE	PM95
085215	0	-0.0	2659	~	E51D	JA6GCE	PM52
085215	-3	0.1	1945	~	E51D	JA2AXB	PM94
085215	-18	-0.1	1690	~	E51D	JA0CEA	QN14
085215	-13	0.1	2084	~	E51D	JA1JEJ	PM95
085215	-8	0.0	1158	~	E51D	JJ1VRO	QM05
085215	-13	0.0	297	~	E51D	PY2DV	R-26

05.09.23 08:52:44 UTC 80m

UTC	dB	DT	Freq	Message	Rx Frequency
085230	-8	0.2	298	~	PY5GA E51D +00
085230	-8	0.2	359	~	JA1IZZ E51D -02
085247	Tx		1737	~	E51D JH4ADK PM64
085300	-13	0.2	359	~	PY5GA E51D RR73
085300	-13	0.2	359	~	JH4ADK E51D -06
085300	-12	0.2	298	~	JA1IZZ E51D RR73
085300	-12	0.2	298	~	WQ3X E51D -04
085315	Tx		359	~	E51D JH4ADK R-13
085330	-7	0.2	299	~	JH4ADK E51D RR73
085330	-7	0.2	299	~	K9FN E51D +02
085330	-9	0.2	359	~	WQ3X E51D RR73
085330	-9	0.2	359	~	JA3RPT E51D +00

05.09.23 08:53:14 UTC 80m

UTC	dB	DT	Freq	Message	Rx Frequency
085300	-13	0.2	359	~	PY5GA E51D RR73
085300	-13	0.2	359	~	JH4ADK E51D -06
085300	-12	0.2	298	~	JA1IZZ E51D RR73
085300	-12	0.2	298	~	WQ3X E51D -04

05.09.23 08:53:44 UTC 80m

UTC	dB	DT	Freq	Message	Rx Frequency
085330	-7	0.2	299	~	JH4ADK E51D RR73
085330	-7	0.2	299	~	K9FN E51D +02
085330	-9	0.2	359	~	WQ3X E51D RR73
085330	-9	0.2	359	~	JA3RPT E51D +00

Receiving FT8 Last Tx: E51D JH4ADK R-13 WD 6m 4/15 Log 05.09.2023 FT8 7758

80m Spt Menu Tx FT8 Report -13 S meter

DX Call DX Grid Tx 660 Hz Reserved Hound

E51D B11 Tx/Rx Split AutoTX

Az: 109 8702 km Rx 359 Hz Wanted AutoSeq

Lookup Add

UTC dB DT Freq Message Rx Frequency

085215 -13 0.0 297 ~ E51D PY2DV R-26

085230 -8 0.2 298 ~ PY5GA E51D +00

085230 -8 0.2 359 ~ JA1IZZ E51D -02

085247 Tx 1737 ~ E51D JH4ADK PM64

085300 -13 0.2 359 ~ PY5GA E51D RR73

085300 -13 0.2 359 ~ JH4ADK E51D -06

085300 -12 0.2 298 ~ JA1IZZ E51D RR73

085300 -12 0.2 298 ~ WQ3X E51D -04

085315 Tx 359 ~ E51D JH4ADK R-13

085330 -7 0.2 299 ~ JH4ADK E51D RR73

085330 -7 0.2 299 ~ K9FN E51D +02

085330 -9 0.2 359 ~ WQ3X E51D RR73

085330 -9 0.2 359 ~ JA3RPT E51D +00

Enable Tx Halt Tx GenMsgs CQ DX RRR SkipTx1

Log QSO Erase E51D JH4ADK PM64 Tx 1

Hz kHz MHz E51D JH4ADK -13 Tx 2

AGC Filter E51D JH4ADK R-13 Tx 3

Decode Clear DX E51D JH4ADK RR73 Tx 4

E51D JH4ADK 73 Tx 5

CQ DX JH4ADK PM64 Tx 6

90 80 70 60 50 40 30 20 10 0 58dB

Stop

8月下旬に鮎釣りに出かけていた頃から、North Cook IslandsへのDXペディション局E51Dが盛んに運用されていることは知っていました。その頃は鮎釣りに熱中していたので、DXハンティングはお休みしていましたし、アンテナも降ろしていたので、手も足も出ませんでした。

九頭竜川キャンプを終えて、ブドウを収穫する準備を進めつつ、漸く今朝アンテナを上げたのでコールする準備が整いました。昼前に 15m/FT8 で QSO できました。その前に 10m の SSB で QRV しているとの情報を得ていましたが、ノイズが高く了解度が悪かったので QSO には至りませんでした。午後 4 時 19 分に 20m/SSB で QSO しできました。農作業（草刈り）を終えて選果場のパソコンを見たところ 80m/FT8 に QRV しているとの情報を得たので無線小屋に来てみると強力に入感していたので、暫く呼ぶとコールバックがありました。これでバンドニューを 3 つゲットできました。

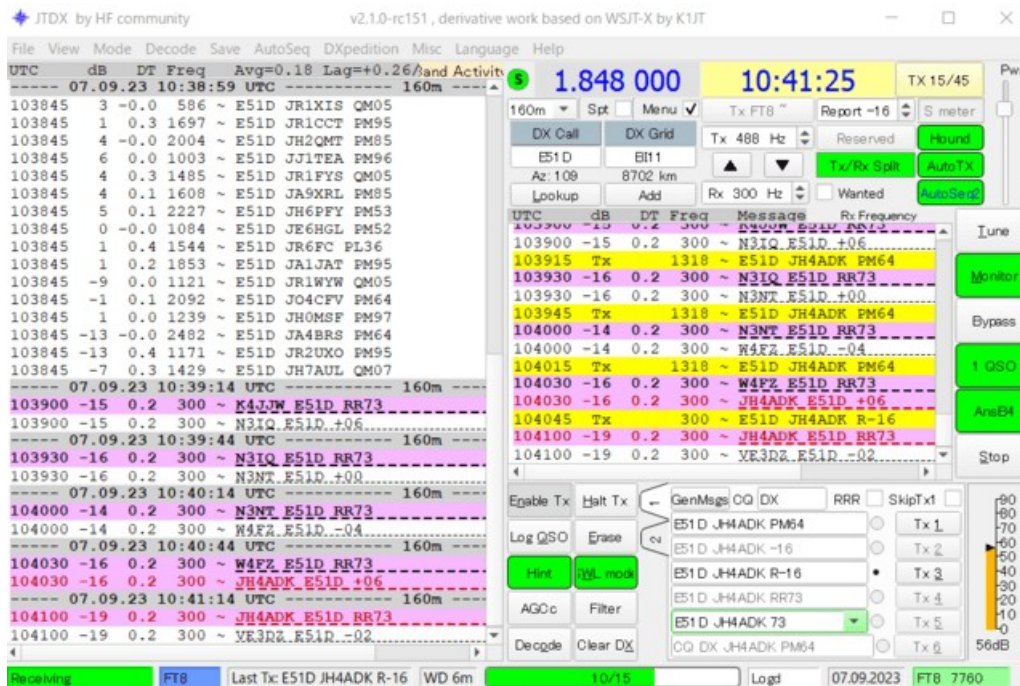
9月6日 ブドウの収穫を開始

いよいよブドウの収穫シーズンになり、今日から収穫を開始しました。収穫したブドウは、2kg 箱に詰めて予約注文頂いている方々に発送します。2kg 箱には、700g を超えるようなブドウ 4 房を詰めることは難しいので、大きすぎるブドウは 5kg 箱に詰めて、小さすぎるブドウは 400g パックに詰めて JA 経由で青果市場に出荷します。簡単に言えば、中抜きして（中位の大きさのブドウだけを抜いて）、青果市場に出荷しています。昨年は 500g 以下の小さなブドウばかりを青果市場に出荷しましたが、今年は天候に恵まれたこともあって、大きなブドウばかりを青果市場に出荷しました。昨年は少雨と溜池の水漏れおよび花作りの失敗のため、小さなブドウが多くて困りましたが、今年は真逆です。7 月頃から豊作の予感がしていましたが、今日初めてまとまった量（240 房）を収穫して確信しました。今日から約 20 日間は、休みなしで収穫、選果、梱包、発送作業を行う予定です。



9月7日 worked E51D on 160m

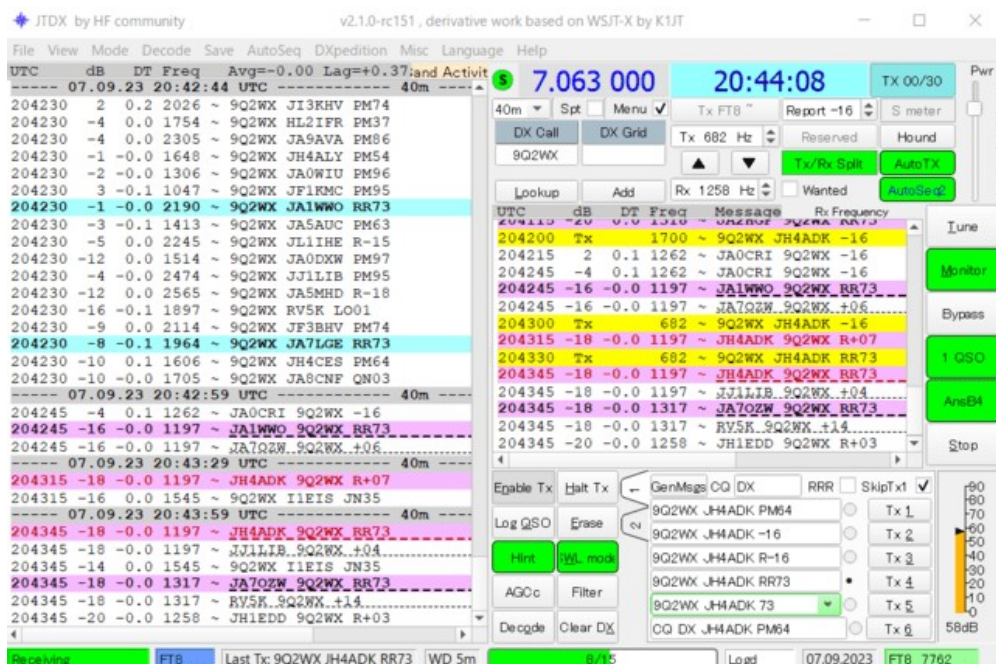
ブドウの収穫2日目を終えて夕食後にパソコンの電源を入れて DX scape をチェックすると、E51D が 160m (1848kHz/FT8) に出ているという情報を得たので、無線小屋に行きコールすること約 30 分、漸くコールバックがありました。もうすぐ QRT する筈なので、ギリギリでしたがバンドニューを頂戴しました。



9月8日 worked 9Q2WX on 40m

今朝は早起きして朝飯前に無線小屋に行きました。お目当ては 9Q5WX/160m ですが、今朝は 40m/FT8 に出ていました。40m でも 9Q はバンドニューなので、コールしました。時々デコードできないことがある程信号は弱かったのですが、次第に信号が強くなり、目出度く QSO できました。

9Q と言えば、7月上旬に 9Q1AA/9Q1ZZ のコールで QRV していましたが、夏だったのでローバンドでは QSO できていません。9Q5WX は、明日 QRT する予定ですが、あわよくば 80/160m バンドでも QSO したいものです。



9月9日 稲刈りのシーズン

9月になっても依然として暑い日が続いています。昨夜は随分涼しくなったようだったので、秋の気配がしてきたのかの思いきや、昼間はやはり暑い一日でした。そんな中、私は妻と二人でブドウの収穫・選果・箱詰・発送作業をしています。近所の農家では稲刈りの真っ盛りです。今日明日の週末で稲刈りを済ませようという予定の人が多いようです。いくら機械化が進んでも、稲刈りは機械で刈る人と、刈った稲を運ぶ人の2人組のチームの方が効率が良いみたいなので、週末にヘルパー（てごにんさん）の助けを得て稲刈りをする人が多いみたいです。



9月10日 ブドウ収穫5日目

今日でブドウの収穫を開始して5日が経過しました。毎日220～240房ずつ収穫しており、累計で1050房を収穫しました。全体の約25%を収穫したことになります。少し疲れてきましたが、まだまだ先は長～いのです。予約販売の受注数は昨年とほぼ同じですが、700g以上の房は大きすぎて2kg箱には入らないので、これらは殆どJA経由で青果市場に出荷しています。青果市場ではセリで価格が決まるのでいくらで売れるかは分かりませんが、直売所とは違って無限の吸い込みがあるので、いくら出荷しても大丈夫です。今日までに67箱の5kg箱を出荷しました。



9月11日 ブドウの三色詰合せセット

ブドウの三色詰合せセットの発送を開始しました。今年は、好天のお陰で、どの品種のブドウも大粒に育ってくれました。三色の詰合せというのは、①ピオーネ（黒系ブドウ）、②シャインマスカット（青系ブドウ）、安芸クイーン（赤系ブドウ）の房を各1つづを2kg箱に詰合せたものです。3種のブドウの味を一度に試すことができるというお得なセットであり、我がブドウ園の自慢の一品です。



9月12日 イチジクの季節

ブドウの収穫は7日目を迎え、収穫および出荷の進捗率はいずれも4割位です。ブドウの選果作業の途中で、「ひょっとしたら、そろそろイチジクが食べられるかも?!」と思って、イチジクの樹を見に行くと・・・食べられそうな実がありました。未だ出始めですが、これから次々と実が熟してきます。ブドウも良いけどイチジクも美味しい!



9月13日 ブドウ予約販売のオフィスオートメーション

オフィスオートメーションとは、1990年代に流行った言葉なので、懐かしい響きがあるかもしれません。私は妻と二人でブドウを栽培し、収穫したブドウの8割以上を直販しています。そのためには、ある程度のオフィスオートメーションが必要であり、パソコンとプリンタは必須です。使用しているソフト（アプリ）は次のようなものです。

OpenOffice-Calc（表計算ソフト）、TeraPad（テキストエディタ）、Aprint（宛名印刷ソフト）

これらは、いずれもフリー（無料）のソフトウェアです。MySQLなどのデータベースを使って専用のアプリを作るという手もありますが、専用アプリというのは、開発に手間がかかる割には、汎用性に欠けるため細かいことができなくなってしまう可能性があるもので、「労多くして益少なし！」ということで実現していません。

予約注文のデータは、Calcを使って表として入力しています。発送は、ゆうパックを使っているので、「ゆうプリR」というアプリで送り状をラベルとして印刷します。その際に、CalcのデータをCSVでファイルに出力して、それをTeraPadで加工（編集）してデータの一部を切り出して、それをゆうプリRのフィルタ機能を使って読み込んでいます。

のし紙や封筒・ラベル等の印刷にはAprintを使います。毎年7月下旬に予約販売のダイレクトメールを発送していますが、前年の受注データを元に、TeraPadで加工（編集）して、Aprintで読み込みラベルを印刷して封筒に貼り付けています。

請求書は、Calcで予めフォームを作っていて、それを利用して個別にデータをコピーしたり手入力して作成しています。

今年は、請求書に誤りが無いように、確認をし易くするために、ファイル（バインダー）に注文書に続けてファイルホルダーに請求書を入れて受注番号順にバインドするようにしました。

データベースにはINDEXという概念がありますが、Calcにデータを入力する時に、受注番号というシリアル番号を付与しています。受注番号は送り状にも印刷されるようにしているので、受注番号をキーにしてファイルにバインドした請求書を容易に探し出すことができます。

出荷済みかどうかは、Calcで検索するには手間がかかるので、今は未だ紙に印刷したリストにマーカーで印を付けて管理しています。アナログ的な方法ですが、今現在はこれがベストだと思っていますが、必要に応じて改良して行くつもりです。

9月14日 シャインマスカットの価格が下がり始めているような気がする

ブドウの収穫を始めてから毎日のように、青果市場に出荷するブドウを集荷場に持って行っています。そこには、前日の市場での取引価格に関する情報が掲示されているので、写真に撮って持ち帰っています。ピオーネの価格は昨年とほぼ同等かそれ以上の価格で取引されているようですが、人気のシャインマスカットの価格は昨年よりも安くなっているようです。私がブドウ栽培を始めるために通っていた岡山県農業大学校では、10年も前からシャインマスカットの価格暴落説が囁かれていました。しかし、その頃は苗木が少なくて人気は高く、価格は上昇基調でした。価格の上昇は昨年まで続いていたように思いますが、遂に下降に転じる時がやってきたようです。昨年末に苗木を入手しようと試みましたが、品薄で入手できたのは1本だけでした。何年もの間に苗木が世の中に出回ると、やがて果実が出回るようになるのは自明です。今後は、どの程度まで安くなるのかという点が注目の的です。果たしてピオーネよりも安くなる程下落するのでしょうか？しかし、この問いに対する答えは難しそうです。何故なら、シャインマスカットは緑色の果実なので、見た目ではどの程度の糖度なのか察することが困難だからです。ウチの近所でシャインマスカットを趣味で栽培している人が3m スパンに35房着けたそうです。2日程前に糖度を計って欲しいと1房持参されましたので、糖度を計ってみると16度ありました。粒もそこそこに大きくなっていましたのでびっくりしました。趣味で栽培されているので、一文字仕立てで4スパン（12m）の主枝です。WH（4本垂主枝）とは事情が異なるのでしょうか。

古来から「悪貨は良貨を駆逐する」と言われていますが、見た目が同じで甘いのと甘くないのが「玉石混交」状態で市場に出回ると、良いもの（甘いもの）が出回らなくなって、価格は下がり、人気は下がり、廃れていくのかもしれない。市場（特に青果市場）でブランドイメージを保つためには、JAの選果場に非破壊の糖度検査装置を導入するなどして、モモのように全数検査を実施するなどの対策が考えられます。とは言え、私は直販中心なので、シャインマスカットをJA選果場に出荷することは殆どありません。

9月15日 ブドウの収穫10日目

今日でブドウの収穫を始めて10日が経過しました。収穫達成率（全房数に対する収穫した房数の割合）は53%、出荷達成率（受注箱数に対する出荷箱数の割合）は59%です。半分は終わりましたが、まだ半分残っています。今のところ天候には恵まれて順調に収穫・出荷作業ができました。

9月16日 タラノキの花はゴージャス

ブドウ園に脇に、異彩を放つ花が咲いています。よく見ると、タラノキの花です。白い冠が緑色の台座の上に載っているようで、とてもゴージャスに見えます。フラワーアレンジメントしたようにも思えますが、自然の為せる業です。白い花の直径は1m程もあるかという大きさです。タラノキは、山菜の女王として知られるタラの芽の木なのです。タラの芽を採ろうと思ってブドウ園脇に自生しているのを残していたところ、どんどん樹が大きくなってしまいました。現在、この樹の高さは5m位あるので、タラの芽を採ることは無理です。今年の冬に伐ってしまいましょう。



9月17日 中秋節を当て込んでの選果場運用スケジュールなのか？

私が所属する農協の選果場は、先週まで週休2日でした。しかし、昨日から9月末まで無休です。今年の中秋節（日本では中秋の名月として親しまれている日）は9月29日です。中華圏（中国本土および台湾）では、中秋節は春節（旧正月）に次ぐ重大な祭日とされているようで、最近では青果市場でブドウを中華圏に輸出するブローカーが買い漁って価格が高騰しているとか・・・青果市場関係者が中華圏の中秋節を当て込んで選果場のスケジュールが決まっているような感じがします。

近年は中華圏の中秋節需要が市場価格に影響して価格が高騰していたようですが、今年はどうなのでしょう？中国は日本の原発処理水放出に反対して中国内で反日とも思える

キャンペーンを繰り広げているようで、海産物は禁輸処置とされています。農産物についても無傷という訳にはいかないだろうと推定されますが、実際にはどうなのでしょう？

9月18日 今日までに受注数の8割弱を出荷

9月6日から毎日、ブドウを収穫して発送していますが、今日までに受注数の8割弱を出荷しました。やっと出口が見えてきた感じです。9月22日は薬をもらうために医者に行く予定なので、ブドウの収穫はお休みにする予定です。あすからの3日間で、出荷できるものは済ませたいと思います。

9月19日 9月25日から免許状に記載される内容が変わるらしい

JARL メールマガジン 422 号（8月21日号）にあった「JARL 会員局名録の掲載内容についてのお知らせ」を読んで、制度改革により免許状に空中線電力が記載されなくなるらしいことを知りました。3月22日公布の総務省告示第77号が根拠と思われるのですが、この告示から免許状から空中線電力の記載がなくなるとは受け取れませんでした。9月25日になってみないと正確なことは分からないのですが、この日以降に発行される免許状には、1アマの固定局だと1AFとだけ記載されるようなのです。多分、空中線電力のみならず電波の形式や周波数も記載されないのでしょうか～！？これじゃあ無線従事者免許証とあまり変わらないことになります。無線従事者免許証に期限はありませんが、無線局免許状には免許されている期間およびコールサイン、移動する局か移動しない局かという区分および常置場所が余分に記載されているという程度のシロモノになるということです。しかし、これを持って米国の包括免許に近づいたなどと称賛するようなものではないでしょう。従来同様、無線局の工事設計に変更が生じる場合には変更許可を得て、場合にはよっては変更検査を受けなければならないようですから、包括免許とは制度的に似て非なるものです。

現在は、総務省のホームページで検索すれば、次のようにアマチュア無線局の免許内容を調べることができるので、違法なオーバーパワー運用などを抑止する効果があると思っていましたが、そういう効果は今後期待できそうにありません。今年、苦労して430MHz帯でEMEをするために変更申請して500Wの免許を受けましたが、法令遵守してEMEのために免許を受けた局か、他のバンドで1アマ免許を受けた固定局なのかは識別できないことになりそうです。144MHz帯以上のVHF/UHFでは50Wを超える空中線電力は月面反射通信に限って免許されるのであって、安直にQROしてグランドウェーブでの通信に用いられるようなことがあってはなりません。この法律（告示）は去る3月22日に告示されたものであり、今更とやかく言っても後の祭りですが、制度改革のように思うのは私だけでしょうか？

岡山県加賀郡吉備中央町

電波の型式、周波数及び空中線電力

3MA	1910 kHz	1 kW
3HA	3537.5 kHz	1 kW
3HD	3798 kHz	1 kW
A1A	4630 kHz	1 kW
3HA	7100 kHz	1 kW
2HC	10125 kHz	1 kW
2HA	14175 kHz	1 kW
3HA	18118 kHz	1 kW
3HA	21225 kHz	1 kW
3HA	24940 kHz	1 kW
3VA	28.85 MHz	1 kW
3VA	52 MHz	1 kW
3VA	145 MHz	500 W
3VA	435 MHz	500 W

9月20日 マイナポータルが無効になりました

二三日前からパソコンで GoogleChrome を起動する度に次のようなエラーメッセージが出るようになりました。

マイナポータルが無効になりました

×

再度有効にするには次の新しい権限を許可してください。

• onshikaku.org の全サイト 上にある自分のデータの読み取りと変更

権限を許可

削除

マイナポータルとは言わずと知れた「マイナンバーカード」の入り口（ポータルサイト）のことです。日頃マイナポータルなんてちっともアクセスしないのに、突然のエラー表示に困惑しています。ひょっとしたら新手のフィッシング方法なのかもしれないと思って、とりあえずペケポンを押して表示を抑止していますが、Chrome を起動する度に表示

されるので辟易しています。マイナンバーと言えば河野デジタル大臣の顔が浮かんでいますが、私にとっては要らんことをしてくれているものです。因みに Edge ではこういうエラーは出ません。Chrome を止めて Edge にしようかなあと思ったりもします。

GoogleChrome は、どうしてこんな要らんことをしているのでしょうか？

マイナンバーカードを返納する人が居るくらいですから、マイナポータルにアクセスできなくても、私は当面困りません。マイナンバーカードが要るのは年に一度の確定申告の時だけです。なのに・・・手間のかかる出来の悪いシステムです。一体誰だ！？こんな出来の悪いシステムを設計して作った奴は・・・出て来い！！！（ホントに出てきてもらっても困るので、静かに退場して欲しいと思います）

9月21日 ブドウ出荷達成率>91%

9月6日から収穫を開始して、今日までに79%のブドウを収穫し、出荷達成率（出荷箱数/受注箱数=644/705）が91%を超えました。残りは僅かに9%なので、終わりが見えてきました。しかし、未収穫のブドウが31%もあるので、これらを収穫して適切に売却するなどして処分しなければなりません。最も手っ取り早い方法は青果市場に出荷することです。

まだブドウの葉っぱは元気ですし、今年は例年に比べて晚腐病も少ないようですので、もう少し樹にぶら下げておくことも可能ですが、品質は悪くなることはあっても良くなることは先ずありません。クリスマス前に出荷するために、冷蔵保存するシャインマスカットも未収穫なので、9月末頃までには収穫して冷蔵庫に入れる予定です。



9月22日 LoTW 更新

そういえば、ちょっと前に ARRL から LoTW の更新をしなさいという趣旨のメールを受信していました。暫く放置していましたが、期限内に更新しないと面倒なことになりそうです。3年に一度のことなので、前回どういう処理をしたのか記憶になく、面倒だなあ・・・と思ってついつい放置していたのです。

どういう手順で手続きをすれば良いのかを web で検索して調べてみると、TSQL アプリで処理できるようなので、TSQL を起動してみると、簡単に更新手続きができました。その後、次のようなメールを受信したので、LoTW の更新は上手く行ったようです。



9月23日 裏庭で鉄板焼き



今日もブドウの収穫・選果・出荷作業を行いました。受注残はかなり少なくなり、明日にはバックログがゼロになる見込みです。

少し余裕が出来てきたこともあり、今日は3時頃から裏庭で鉄板焼きをしました。肉は、一昨日に解体の手伝いに行って分け前をもらった猪です。昨年生まれたと思いき若い猪なので、肉が柔らかくて美味でした。3日程前に KibiValley という町内のワイン醸造所で買った赤のスパークリングワインを合わせました。このスパークリングワインは、ちょっと高かったのですが、少し甘くて渋みがあってなかなかのものでした。

9月24日 改正された総務省の無線局免許状等情報

施行日である9月25日を待たずして、総務省のHPでコールサインをキーワードにして検索したところ、次のような内容が表示されました。

免許の番号	*****		識別信号	JH4ADK	
氏名又は名称	*****				
免許人の住所	*****				
無線局の種別	アマチュア局	無線局の目的	アマチュア業務用	運用許容時間	常 時
免許の年月日	令4.9.22	免許の有効期間	令9.9.21まで		
通信事項	アマチュア業務に関する事項			通信の相手方	アマチュア局
移動範囲	移動しない				
無線設備の設置場所／常置場所					
岡山県加賀郡吉備中央町					
電波の型式、周波数及び空中線電力			1AF		
備考					

9月19日のブログで書いていた通り、味気の無い・・・情報として価値が半減した内容になりました。これだと、1アマ免許を所有している固定局であるという程の情報であり、1アマ免許を所持していて10Wで7MHzだけの固定局の免許状を持っている局と何ら変わらないことになります。誰がこんなことを望んだのでしょうか？

9月25日 全部青果市場に出荷

予約注文のバックログがなくなったので、今日の発送は1件だけでした。ピオーネを200房収穫して全部をJA経由で青果市場に出荷しました。選果、箱詰作業は簡単なので、12時頃までには作業を完了しました。



9月26日 収穫開始から3週間経過

今年は9月6日から収穫を開始したので、今日で3週間が経過しました。予約注文のバックログはゼロなので、安芸クイーンを全部収穫して、JA経由で青果市場に出荷しました。今日、収穫した安芸クイーンは110房でした。安芸クイーンの樹は2本だけで、今年の着果房数は300でした。今日収穫したの安芸クイーンは凡そ70kgですが、5kg箱として5箱出荷して、残りはジュースにする予定です。そのジュースから何が出来るとかは秘密です。



9月27日 秋の味覚

我が家の周りで今が旬の秋の味覚を集めてみました。イチジクとポポーと栗です。今日もピオーネを200房程収穫して、殆どをJA経由で青果市場に出荷しました。明日には何とか今期のブドウの収穫を完了できる見込みです。



9月28日 礼肥の散布

一昨日から礼肥の散布を始めました。今日も、朝から収穫・選果・箱詰・発送作業をこなしたので、礼肥の散布ができたのは午後4時頃からです。今日、ピオーネの収穫を完了したので、明日は朝から礼肥を散布できそうです。今年7月に検定不合格になった秤の代わりに選果用の秤は新品を購入したので、古い秤は肥料の計量用に使用しています。やはり、デジタルの方が使い易いです。



9月29日 C21TS Nauru on 6m

6mバンドで密かに狙っていたナウルのC21TSと遂にQSOのチャンスが巡ってきました。夕方、6mでVK9LAA Load Haweが6mでオンエアしているとの情報を得たので、無線小屋に行ってワッチしましたが空振りでした。調べてみると6mのVK9Lはコンファーム済みでしたので、まあ良いか・・・

夕食後、DX scape を眺めてみると狙っていたC21TSが1エリアで強力(-6dB)に入感しているとのことでしたので、再び無線小屋に行ってワッチを開始しましたが、C21TSの信号は見えませんでした。そのまま暫くワッチしていると、C21TSがCQを出しているのが見え始めたのでコール開始しました。暫くすると、R-21との返信がありRR73を送ると2度目に73が返ってきてQSO成立です。久々の6mでのバンドニューです。現在、LoTWで6mのコンファーム数は98なので、C21TSが99局目になると嬉しいなあ！

JTDX by HF community v2.1.0-rc151, derivative work based on WSJT-X by K1JT

File View Mode Decode Save AutoSeq DXpedition Misc Language Help

UTC dB DT Freq Avg=0.29 Lag=+0.17 Post audio 30

29.09.23 10:01:29 UTC 6m

100115 -14 0.7 2658 ~ CQ JG1TSG QM05

29.09.23 10:01:44 UTC 6m

100130 -17 0.7 2385 ~ CQ C21TS RI39

29.09.23 10:02:14 UTC 6m

100200 -15 0.7 2384 ~ CQ C21TS RI39

29.09.23 10:02:44 UTC 6m

100230 -15 0.7 2385 ~ CQ C21TS RI39

29.09.23 10:03:14 UTC 6m

100300 -16 0.7 2384 ~ CQ C21TS RI39

29.09.23 10:03:44 UTC 6m

100330 -15 0.7 2385 ~ JE2GWO C21TS R-15

29.09.23 10:03:59 UTC 6m

100345 partial loss of data

29.09.23 10:04:14 UTC 6m

100400 -15 0.7 2385 ~ JE2GWO C21TS R-14

29.09.23 10:04:44 UTC 6m

100430 -16 0.7 2385 ~ JE2GWO C21TS R-14

29.09.23 10:05:14 UTC 6m

100500 -16 -0.0 2384 ~ JE2GWO C21TS 73

29.09.23 10:05:44 UTC 6m

100530 -15 -0.0 2384 ~ CQ C21TS RI39

29.09.23 10:06:14 UTC 6m

100600 -15 -0.0 2385 ~ CQ C21TS RI39

29.09.23 10:06:44 UTC 6m

100630 -10 0.2 1248 ~ JG3TOV VK6TM OG65

29.09.23 10:07:14 UTC 6m

100630 -13 -0.0 2385 ~ JH4ADK C21TS R-21

29.09.23 10:07:44 UTC 6m

100700 -15 -0.0 2385 ~ JH4ADK C21TS R-21

29.09.23 10:07:44 UTC 6m

100730 -15 -0.0 2385 ~ JH4ADK C21TS 73

100730 -15 0.2 1248 ~ CQ VK6TM OG65

50.313 000 10:07:50 TX 15/45

6m Spt Menu Tx FT8 Report -15 S meter

DX Call DX Grid Tx 2202 Hz Reserved Hound

C21TS RI39

Az: 131 5225 km Tx/Rx Split AutoTX

Lookup Add Rx 2385 Hz Wanted AutoSeq

UTC dB DT Freq Message Rx Frequency

100345 Tx 2385 ~ C21TS JH4ADK -16

100400 -15 0.7 2385 ~ JE2GWO C21TS R-14

100430 -16 0.7 2385 ~ JE2GWO C21TS R-14

100500 -16 -0.0 2384 ~ JE2GWO C21TS 73

100515 Tx 2535 ~ C21TS JH4ADK -16

100530 -15 -0.0 2384 ~ CQ C21TS RI39

100545 Tx 2202 ~ C21TS JH4ADK -15

100600 -15 -0.0 2385 ~ CQ C21TS RI39

100615 Tx 2202 ~ C21TS JH4ADK -15

100630 -13 -0.0 2385 ~ JH4ADK C21TS R-21

100645 Tx 1140 ~ C21TS JH4ADK RR73

100700 -15 -0.0 2385 ~ JH4ADK C21TS R-21

100715 Tx 2202 ~ C21TS JH4ADK RR73

100730 -15 -0.0 2385 ~ JH4ADK C21TS 73

Enable Tx Halt Tx GenMsgs CQ DX RRR SkipTx1

Log QSO Erase C21TS JH4ADK PM64 Tx 1

C21TS JH4ADK -15 Tx 2

C21TS JH4ADK R-15 Tx 3

C21TS JH4ADK RR73 Tx 4

C21TS JH4ADK 73 Tx 5

CQ DX JH4ADK PM64 Tx 6

AGC c Filter

Decode Clear DX

Receiving FT8 Last Tx: C21TS JH4ADK RR73 WD 6m 5/15 Log 29.09.2023 FT8 7771

9月30日 今期のブドウ収穫作業を完了



今朝、ブドウ園に行って、残っていたシャインマスカットの小さな房を全部収穫しました。これにて今期のブドウ収穫は完了です。今年収穫したブドウは、ピオーネが3335房、シャインマスカットが1189房、安芸クイーンが310房、合計4524房でした。

今年は、5月6月7月に適度に雨が降り、7月8月の日照時間も適度にあつたので、我が家のブドウ園としては最高の出来・・・豊作でした。地球温暖化の影響なのか、ピオー

ネの色付きが今一つでした。しかし、ピオーネの色付きの良し悪しは、温度のせいばかりでは無いようで、土壌の性質や樹の個性などの様々な要因があるようです。去年は花づくりに失敗した上に日照りで水不足のため、玉太りが悪かったことを思えば天と地でした。

予約販売の2kg箱は750箱、JA経由で青果市場に出荷した5kg箱は174箱でした。来年も今年のような出来になるように頑張りたいと思います。